

# もしものために 地域で防災対策 していますか？

図総務課地域安全対策課 ☎028(677)6029

近年、日本各地で異常気象による災害や大きな地震が発生しています。昨年には、熊本地震が、そして今年7月には九州北部を豪雨が襲いました。近年の災害発生状況を考えると、ここ芳賀町でもこのような自然災害が発生してもおかしくはありません。災害時、助けてくれるのは家族だけではありません。非常時だからこそ地域がひとつにまとまり、お互いに助け合うことで被害を最小限に防ぐことができます。

今回は、自分たちの地域は自分たちで守る「自主防災組織」の例として与能自治会の防災訓練について紹介します。

## Q 自主防災組織ってなに？

A 主に自治会や行政区が主体となっていて、地域住民が自主的に連携し防災活動を行う組織。自主防災組織では、住民が協力して、日頃から避難訓練や消火訓練、地域の見守りを行う。また大規模災害時には、住民同士での避難や災害弱者の情報を把握し、必要な情報を提供するなど、自主防災組織の役割は重要となっている。



▲地震体験(上延生自治会)



▲普通救命講習会(稲毛田自治会)

### 火災・緊急情報配信サービス

火災情報や災害時の緊急情報をメールで配信しています。ぜひ登録しましょう。



携帯電話 <https://service.sugumail.com/haga-town/>  
その他 <https://service.sugumail.com/haga-town/member>

### 防災行政無線が聞き取りにくいときは

防災行政無線が聞き取りにくいときは、窓を開けたり外に出たりして情報の収集をしてください。芳賀チャンネルのデータ放送でも内容を確認できます。また、放送から30分以内であれば、電話でも内容を聞くことができます。



無料 TEL 0800(800)3799

## 与能自治会防災イベント



小林 幸男  
与能自治会長

9月3日(日)、与能自治会で防災訓練を実施します。これまでも実施したことはありませんが、今回のように具体的な災害を想定した上での防災訓練を計画したのは初めてです。災害が起きたとき、最も身近で助け合えるのが「近所さん」だと思います。近隣同士が手を思い、手を取って全員が安全に避難する。それを実現するためには、今回のような訓練を積み重ね、慣れていくことが大切です。1回だけ実施して完結というものではないですし、やってみて初めて気づく改善点もあると思います。これからも継続していきたいです。また多くの人が参加しないと、このような訓練の効果は薄れてしまいますので、今後各自治会などで防災訓練があれば、皆さんもぜひ参加してください。

### 災害想定

- 9月3日午前9時に、茨城県を震源とする震度6強の地震が発生
- 町内では、家屋の倒壊、道路の損壊、公共交通機関のまひ、ライフラインの停止等、多くの被害が発生

### 訓練内容

避難訓練：自宅から与能集落センターに避難。徒歩または自転車のみ使用可。

→大規模災害時には、車等は使用できない可能性が高いため

要援護者の安否確認訓練：行政区班長は、要援護者(今回は行政連絡員)宅を經由してから与能集落センターに避難。

→要援護者の避難遅れを未然に防ぐため

非常食体験：アルファ米や飲料水を配布し、試食。

→非常食を試食し、重要性を再認識してもらうことで、各家庭で必要分を備えてもらうため

防災グッズの配布：防災ライト(参加世帯ごとに1セット)を配布。

→防災グッズ購入のきっかけづくりのため

防災講話：防災に関する講話を聞き、防災DVDを鑑賞する。

消火器操作体験：実際の消火器を操作する。

### 避難場所一覧

施設名	所在地	地震	洪水
町民会館	祖母井548-1	○	○
芳賀東小学校	祖母井388	○	○
ロマンの湯	上延生160	○	×
芳賀中学校	与能855-1	○	×
芳賀町第2体育館	与能861-1	○	×
生涯学習センター	下高根沢2552	○	×
芳賀町工業団地管理センター	芳賀台98	○	○
芳賀北小学校	芳志戸1030	○	×
JAはが野すこやか南高	上稲毛田825	○	○
芳賀南小学校	西水沼41	○	×
生涯学習センター水橋分館	西水沼2254	○	○

要確認!

### 非常時の避難場所

町指定の避難場所は11カ所、地震・洪水の災害ごとに分かれています。いざという時のために確認しておきましょう。なお、災害の程度により避難場所を限定する場合があります。